

競争入札設計図書等に関する回答書

令和 8 年 9 月 1 5 日

福島県相双農林事務所長

工事（委託業務）番号	2 6 - 3 6 2 6 0 - 0 2 3 4
工事（委託業務）名	復興基盤総合整備 中山間 0 8 0 1 工事
質 問 事 項	
1. 設計書 25/224 PT0202 シール材 ウレタン系の出典元および掲載ページをご教示ください。	
2. 設計書 132/224 P07101 高密度ポリエチレン管の出典元および掲載ページをご教示ください。	
3. 閲覧参考 積算資料及び建設物価単価について、番号 37 の水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手（RR 継手）は記載の掲載頁には見当たりません。何を参考に単価を計上すれば宜しいでしょうか。	
4. 閲覧参考 積算資料及び建設物価単価について、番号 4 および 5 の鋼管は黒管、白管、どちらを採用されていますか。	
5. 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手（T S 加工継手）ですが、物価資料参照になっている項目が多数あります。積算資料と建設物価とでは同じ製品の単価にかなりの差が在るものが見受けられますが。単価は平均値で積算に反映されているのでしょうか。	
6. 上下繁岡・上井工区の S 単 75 号 76 号の鋼管は白管か黒管どちらでしょうか。	
7. 二枚橋工区の S 単 63 号の鋼管は白管か黒管どちらでしょうか。	
8. 山神工区の S 単 57 号の鋼管は白管か黒管どちらでしょうか。	
9. 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手（T S 継手）チーズ 150×100 の単価は物価資料を参照しているのでしょうか。	
10. 本工事は「福島県農林水産部における工事請負契約設計変更ガイドライン」を遵守するものと理解してよろしいでしょうか。ご教示願います。	

11. 当該地区での営農に関連し、本工事の着手可能時期及び施工期間に関する施工条件等について、ご教示願います。
12. 二枚橋工区 S単一60号 高密度ポリエチレン管 $\phi 600\text{mm}$ について、参考様式4費用を計上していない品目に記載がございませんが、「計上なし」の認識でよろしいでしょうか。計上される場合は規格の詳細や物価本等掲載資料についてご教示願います。
13. 参考様式2積算資料及び建設物価単価の単価算出方法について、掲載資料が2誌の場合は平均でよろしいでしょうか。また、資材によっては取引数量によって単価が異なりますが、採用されている単価区分(②、③、小口)を開示いただけますでしょうか。(他の県工事において小口単価が採用されていないケースがあったため。)
14. 参考様式2積算資料及び建設物価単価の番号6 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(TS継手)チーズA形 100×100 と番号33 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(TS継手)チーズ 100×100 は同一資材でしょうか。ご教示願います。
15. 参考様式2積算資料及び建設物価単価の番号37 水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手(RR継手)チーズ 250×150 離脱防止機能付 について、掲載頁に該当するものが見当たりませんでした。改めて積算資料、頁をご教示願います。
16. 金抜き設計書 プレキャスト擁壁のシール材ウレタン系について、見積単価または採用されている規格の詳細及び物価本等掲載資料をご教示願います。
17. 金抜き設計書 プレキャスト擁壁の止水ゴムの施工手間はSPシール材に含まれているのでしょうか。ご教示願います。
18. 産業廃棄物処分料金 切断作業時汚泥(中間処分)の数量「 m^3 」単位について、積算上の処理施設では「 t 」単位の取り扱いであることから設計書では単位換算した数量で計上されている認識でよろしいでしょうか。またその場合、上下繁岡・上井工区 給水栓工の汚泥は $1.40\text{t}/\text{m}^3$ で換算された数量となっておりますでしょうか。ご教示願います。

回 答 事 項

1. 出展元は農林土木事業原単価表（福島県農林水産部）の単価番号 PT0202 です。シール材（ウレタン系）については、キャスルシール U500A を採用しています。
2. P07101 高密度ポリエチレン管については、農林土木事業原単価表（福島県農林水産部）の PW0837 高密度ポリエチレン管の（シングル構造）（有孔・無孔）φ 600mm 内外面波付一重構造を採用しています。
3. 積算資料別冊及び web 建設物価から単価を採用しています。なお、訂正公告を掲載しましたのでご確認ください。
4. 番号 4 及び 5 の鋼管は黒管を採用しています。
5. 平均値を採用しています。なお、採用単価は「設計資材単価等決定基準（福島県農林技術課 HP）」に基づき行っています。
6. S 単 7 5 号及び 7 6 号の鋼管は黒管を採用しています。
7. 黒管を採用しています。
8. 黒管を採用しています。
9. 積算資料及び建設物価から単価を採用しています。なお訂正公告をしましたのでご確認ください。
10. お見込みのとおりです。
11. 工事契約後即着手可能です。施工期間については通年施工としておりますが、田植え期や稲刈り期は営農者との調整が必要になります。
12. 計上しています。採用単価については上記 2 の回答と同じです。
13. 掲載資料が 2 誌の場合は平均としています。単価区分は②を採用しています。
14. 同一資材です。なお訂正公告をしましたのでご確認ください。
15. 上記 3 の回答と同じです。
16. 上記 1 の回答と同じです。
17. 含まれています。
18. 単位について「m³」は誤りであり、正しくは「t」となります。計上している数量はお見込みのとおり単位換算しております。
上下繁岡・上井工区の給水栓工の数量については、1 箇所あたりの数量を 1.40 t / m³ で換算した上で集計しております。
なお、訂正公告をしましたのでご確認ください。

※福島県測量等委託業務条件付一般競争入札試行要領(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7998 号)及び農林水産部又は土木部が所掌する測量等の請負契約に係る指名競争入札事務処理手順(平成 20 年 3 月 28 日付け 19 財第 7986 号入札改革グループ参事通知)に基づき使用する場合は、工事を委託業務に改めること。